

(1日目)

<p>メインテーマ「敢為邁往」理想を現実に変える旅のはじまり～美の国・秋田から～ 令和6年11月21日(木)・22日(金)</p> <p>あきた芸術劇場ミルハス 第1会場 大ホール:収容人員2,000人</p> <p>【開場】8時30分～【受付】8時45分～</p> <p>9:30～10:10 【開会式】 挨拶: 秋田市長・一般財団法人救急振興財団会長 紹介: 消防庁・厚生労働省・秋田県・秋田市議会・公益社団法人日本医師会・一般社団法人日本救急医学 一般社団法人日本臨床救急医学会・全国消防長会・一般財団法人全国市町村振興協会 一般社団法人秋田県医師会・一般社団法人秋田市医師会・公益財団法人秋田県市町村振興協会 報告: 全国救急隊員シンポジウム運営委員長</p>		<p>【基本理念】 平成4年3月13日、東京都台東区上野の救急救命中央研修所で、救命に必要な知識、技術の習得と先駆者になるという強い志を持って卒業した救急救命士一期生は、全国各地に戻り、未開拓であった病院前救護体制の整備に着手しました。組織に理解を求め、市民の心を動かし、医療機関の扉を開き、幾度も挫折しそうになりながら正に紆余曲折の道でした。 その救命にける熱意は、周囲へと広がり、共感を呼び、仲間をつくり、少しずつ前進を始めました。応急手当市民教育をはじめ、119番入電時の口頭指導、メディカルコントロール体制の確立、処置拡大など発展への歩みを続けました。 あれから30年以上が経ち、現在の病院前救護体制が築かれ、当時の先駆者から今、私たちにその未来が託されています。我が国の救急医療を取り巻く環境は、一刻一刻と変化しています。超高齢化社会を迎えて救急出動件数は、過去最高となり救急隊員の労務負担は増えています。救急需要対策をはじめ、感染症対応、他職種連携、人権への配慮など多くの課題を解決しながらも、救命率の向上を図っていかねばならないのです。</p> <p>今回のメインテーマ「敢為邁往(かんいまいおう)」理想を現実に変える旅のはじまり～美の国・秋田から～ ※ 敢為邁往とは、目的に向かって困難をものともせず、自ら決心してまっすぐに進んでいくこと。</p> <p>私たちは、新型コロナウイルスとの長い戦いの中で非日常を強いられました。「現状維持は衰退なり」という言葉を皆さんも聞いたことがあると思います。現状に満足し歩みを止めたとき、日々の小さな変化が表れているにもかかわらず、数年先になって多くを失ったことに気づくことになるのです。そのため、私たちは、先人の切り開き築いた体制に甘んじることなく、どんな苦難にも立ち向かい、自らの手で、自らの理想の未来を求めて歩み続ける必要があるのです。 秋田市は、今までの開催都市とは違い小さな田舎町です。開催運営に不安を感じながらも、関係者のご支援のもと、仲間とともに力を合わせ、大きな一歩を踏み出します。この秋田で、全国の仲間と熱い議論を交わし、理想を現実に変える旅に出かけようではありませんか。</p>							
あきた芸術劇場ミルハス				秋田市文化創造館 【開場】9時45分～ 第5会場		にぎわい交流館AU(あう) 【開場】19時45分～ 第7会場			
<p>第1会場 大ホール:収容人員2,000人</p> <p>10:25～11:25 【特別講演】 「敢為邁往」 ～美の国・秋田から～ 講師 中永 士郎明 (秋田大学医学部附属病院) 司会 千葉 晋広 (秋田市消防本部)</p>	<p>第2会場 中ホール:収容人員800人</p> <p>10:25～11:55 【パネルディスカッション1】 「AED大国日本20年の月日を経て」 ～現在の課題とこれからの展望～ 座長 藤原 圭介 (福島市消防本部) アドバイザー 石見 拓 (京都大学大学院) 司会 千葉 晋広 (秋田市消防本部)</p>	<p>第3会場 小ホールA:収容人員200人</p> <p>10:25～11:55 【一般発表1】 「調査・研究(特定行為)」 座長 山本 幸治 (大館市消防本部) 助言者 石澤 義也 (青森県立中央病院) 発表者 阿部 慧弥 (新潟市消防局) 森 理人 (尾張旭市消防本部) 本間 洋輔 (日本AED財団) 関根 誠 (柏市消防局) 乾 文子 (京都市消防局)</p>	<p>第4会場 小ホールB:収容人員160人</p> <p>10:25～11:55 【一般発表2】 「救急資器材」 座長 進藤 秀俊 (大曲仙北広域市町村圏組合消防本部) 助言者 須田 志優 (若手県立兼井病院) 発表者 大田 貴広 (相模原市消防局) 山本 光太郎 (白山市市広域消防本部) 東山 典典 (堺市消防局) 福井 秀斗 (大津市消防本部) 平藤 洋祐 (横手市消防本部) 岩井 健人 (湖沼広域消防本部) 新井 辰雄 (埼玉県中央広域消防本部)</p>	<p>第5会場 スタジオA1:収容人員450人</p> <p>10:25～13:25 【スキルトレーニング1】 「病院前12誘導心電図判断トレーニング」 ～病院前における胸痛患者のマネジメント～ 講師 井山 慶大 (長崎大学病院) 司会 花井 寿々子 (長崎大学病院) 指導者 赤司 良平 (長崎大学病院) 馬崎 健翔 (宮崎県立総合医療センター) 鈴木 健佳 (佐世世帯総合医療センター) 岩崎 良介 (長崎みなとメディカルセンター) 本田 智治 (長崎大学病院) 横山 誠 (長崎大学病院) 宮本 浩明 (長崎みなとメディカルセンター) 大石 康士朗 (長崎みなとメディカルセンター) 池田 優 (長崎みなとメディカルセンター) 藤原 源太 (長崎みなとメディカルセンター) 唐津 総一 (長崎市消防局) 前川 賢一郎 (長崎市消防局) 渋谷 洋平 (長崎市消防局) 井井 悠露 (長崎市消防局)</p>	<p>第6会場 多目的ホール:収容人員300人</p> <p>10:25～11:55 【シンポジウム1】 「大規模災害」 ～学び備える～ 座長 阿部 正樹 (宇都宮市消防局) アドバイザー 高橋 謙一郎 (京都第一赤十字病院) 堀 弘幸 (仙台市消防局) シンポジスト 齊藤 晏 (秋田市消防本部) 菊池 結太 (八雲市消防本部) 小西 正則 (金沢市消防局) 青木 裕司 (大崎地区広域行政事務組合消防本部) 上嶋 智嗣 (熊本市消防局)</p>	<p>第7会場 研修室1・2:収容人員80人</p> <p>10:25～11:55 【一般発表3】 「産産期・小児」 座長 伊藤 大志 (五城目町消防本部) 助言者 丹代 諭 (大館市立総合病院) 村塚 英吾 (盛岡地区広域消防組合消防本部) 発表者 横山 智憲 (室蘭市消防本部) 丸山 剛 (十日町地域消防本部) 西岡 卓磨 (北はりま市消防本部) 千田 沙穂理 (奥州金ヶ崎行政事務組合消防本部) 中川 宇 (瀬戸市消防本部) 宮田 晃宏 (草加八潮消防局) 金谷 凛斗 (西はりま消防本部)</p>	<p>第8会場 パフォーマンス工房1・2:収容人員30人</p>		
<p>11:35～12:35 【教育講演1】 「JRCガイドライン2025を可視化」 ～どうなるガイドライン～ 講師 西山 知佳 (京都大学大学院) 司会 小林 孝之 (東京消防庁)</p>		<p>休憩(10分)</p>		<p>12:40～14:10 【シンポジウム2】 「DNARの対応」 ～各地域の取り組み～ 座長 庄司 謙次 (水戸市消防局) アドバイザー 横田 順一朗 (堺市立病院機構) 司会 大貫 肇 (相模原市消防局)</p>		<p>12:40～14:10 【一般発表4】 「調査・研究(観察・処置)」 座長 緑川 好孝 (須賀川地方広域消防本部) 助言者 藤原 謙 (熊本赤十字病院) 発表者 石田 和正 (白山市市広域消防本部) 天野 稔仁 (神戸市消防局) 田中 鴻 (横浜市消防局) 佐々木 俊 (大曲仙北広域市町村圏組合消防本部) 高橋 啓太 (松江市消防本部)</p>		<p>12:40～14:10 【一般発表5】 「救急隊員教育」 座長 藤原 克幸 (湖東地区消防本部) 助言者 南 浩一郎 (救急救命東京研修所) 佐山 貴司 (長岡市消防本部) 発表者 栗枝 寛敏 (奈良県広域消防組合消防本部) 山田 浩平 (生駒市消防本部) 藤原 大紀 (松江市消防局) 前田 聡史 (神戸市消防局) 勝保 裕太 (富士五湖広域行政事務組合富士五湖消防本部) 岡崎 修磨 (浜松市消防本部) 山田 晴久 (駿東伊豆消防本部)</p>	
<p>13:10～14:10 【教育講演2】 「災害における病院前救護」 ～災害を振り返り対応力を強化する～ 講師 大友 康裕 (国立病院機構災害医療センター) 司会 大貫 肇 (相模原市消防局)</p>		<p>14:20～15:20 【教育講演3】 「処置拡大のおゆみと展望」 ～新時代をここ秋田から～ 講師 横田 裕行 (日本体育大学大学院) 司会 吉野 幸生 (熊本市消防局)</p>		<p>14:25～15:55 【シンポジウム3】 「指導救命士のあり方」 ～指導救命士10年の節目～ 座長 上田 聡 (堺市消防局) アドバイザー 山内 聡 (仙台市立病院) 仲山 智士 (浜松市消防局) シンポジスト 森名 聖之助 (衣浦東部広域連合消防局) 安西 一正 (高松市消防局) 定岡 由典 (神戸市消防局) 中村 康志 (大坂市消防局) 谷谷 康 (松阪地区広域消防組合消防本部)</p>		<p>14:25～15:55 【一般発表7】 「調査・研究(救急活動・統計)」 座長 近藤 高広 (北秋田市消防本部) 助言者 吉田 曉 (新潟市民病院) 大前 翔時 (堺市消防局) 発表者 中村 太一 (松山市消防局) 藤澤 紀典 (松江市消防局) 安藤 健太 (岐阜県庁危機管理部) 並木 ちひろ (富岡甘菜広域消防本部) 和久津 裕紀 (埼玉県中央広域消防本部) 相馬 進之介 (弘前地区消防事務組合消防本部) 柴田 広文 (奈良県広域消防組合消防本部)</p>		<p>14:25～15:55 【一般発表8】 「救急活動(特異事案①)」 座長 加藤 賢治 (最上広域市町村圏事務組合消防本部) 助言者 伊藤 憲 (福島県立医科大学) 高橋 哲也 (仙台市消防局) 発表者 山本 武徳 (安達地方広域行政組合消防本部) 上松 裕司 (各務原市消防本部) 岡田 昭彦 (東京消防庁) 鷹野原 良輝 (諏訪広域消防本部) 土田 健人 (湯沢地区広域市町村圏組合消防本部) 金高 功男 (佐倉市八街市酒々井消防組合消防本部) 森元 貴大 (大曲仙北広域市町村圏組合消防本部)</p>	
<p>14:40～17:40 【教育講演4】 「救急隊員とトラウマ」 ～ケアの視点を交えて～ 講師 前田 正治 (福島県立医科大学) 司会 渡邊 徹 (新潟市消防局)</p>		<p>15:30～16:30 【教育講演4】 「救急隊員とトラウマ」 ～ケアの視点を交えて～ 講師 前田 正治 (福島県立医科大学) 司会 渡邊 徹 (新潟市消防局)</p>		<p>14:40～17:40 【スキルトレーニング2】 「ハイパフォーマンスCPR ベースコース」 ～CPRの質と社会復帰率をもう一歩前へ～ 講師 畑中 哲生 (健和会大手町消防/救急救命九州研修所) 司会 西山 知佳 (京都大学大学院) 指導者 石見 拓 (京都大学大学院) 上松 裕司 (各務原市消防本部) 田中 秀治 (国立館山大学) 福島 英賢 (奈良県立医科大学) 田邊 晴山 (救急救命東京研修所) 松山 匡 (京都府立医科大学) 原 貴大 (明治国際医療大学) 柴田 萬志 (札幌市消防局) 高橋 伸一 (秋田市消防本部) 伊藤 成志 (秋田市消防本部) 山田 浩貴 (横手市消防本部) 鈴木 寛宗 (高崎市等広域消防局) 田中 政範 (袖ヶ浦市消防本部) 小島 慶大 (国立館山大学) 高田 康平 (白山市市広域消防本部) 立松 健二 (尾三消防本部) 森 一郎 (大島地区消防組合消防本部)</p>		<p>14:25～15:55 【シンポジウム4】 「通信指令員教育」 ～各地の取り組みを秋田から～ 座長 吉田 知久 (奈良市消防局) 北小屋 裕 (NPO法人病院前救護と健康管理研究会) 山崎 信次 (静岡市消防局) シンポジスト 村山 裕二 (山形市消防本部) 野村 浩太郎 (福山地区消防組合消防局) 田平 道之 (鳥取県西部広域行政事務組合消防局) 上林 亘 (稲敷広域消防本部) 高橋 円佳 (横濱市消防局)</p>			
<p>16:40～17:40 【教育講演5】 「観戦力の向上」 ～救急隊を進化させる～ 講師 望月 礼子 (鹿児島大学 救急・集中治療学分野 非常勤講師) 司会 佐々木 友三郎 (川崎市消防局)</p>		<p>16:10～17:40 【パネルディスカッション3】 「救急需要対策」 ～救急出動件数増加に備える～ 座長 市原 康之介 (名古屋消防局) アドバイザー 松田 直之 (名古屋大学大学院) 発表者 金澤 美佐輝 (横濱市消防局) 金丸 卓生 (船橋市消防局) 市東 修司 (東京消防庁) 阿波 俊也 (札幌市消防局) 白井 泰延 (川崎市消防局)</p>		<p>16:10～17:40 【一般発表10】 「関係機関との連携(医療・MC)」 座長 杉本 正人 (男鹿地区消防一部事務組合消防本部) 助言者 尾方 純一 (救急救命東京研修所) 関根 和弘 (京都医科大学) 発表者 平賀 俊彦 (にかほ市消防本部) 今岡 裕一 (松江市消防本部) 中島 繁 (大島地区消防組合消防本部) 吉田 光次 (茨城西南広域消防本部) 小林 泰久 (さいたま市消防局) 小林 洋毅 (加圧川市消防本部) 野村 将規 (東北地区消防組合消防本部)</p>		<p>16:10～17:40 【一般発表11】 「関係機関との連携(福祉施設等)」 座長 坂本 勝大 (由利本荘市消防本部) 助言者 高橋 学 (岩手医科大学) 藤原 健 (札幌市消防局) 発表者 綿引 翔 (相模原市消防局) 深田 拓也 (有明広域行政事務組合消防本部) 多井中 啓二 (大坂南消防局) 寺前 陽大 (高槻市消防本部) 奥山 和貴子 (秋田市消防本部) 松山 千恵美 (富加八潮消防局) 端田 隆志 (神戸市消防局)</p>			
<p>16:10～17:40 【パネルディスカッション4】 「脳卒中を見抜く」 ～広がり! 秋田から全国へ～ 座長 吉田 剛 (姫路市消防局) アドバイザー 前井 淳太 (秋田県立循環器・脳脊髄センター) 長山 英太郎 (札幌市消防局) ディスカッション 相原 浩太 (秋田市消防本部) 空原 征爾 (館林地区消防組合消防本部) 菊井 秀一 (松戸市消防局) 春田 悠 (神戸市消防局) 須田 湧登 (さいたま市消防局)</p>		<p>16:10～17:40 【一般発表12】 「救急業務におけるDX」 座長 本間 英児 (鶴岡市消防本部) 助言者 佐藤 佳津 (秋田大学大学院医学系研究科) 谷津 直樹 (横浜市消防局) 発表者 芳野 光介 (飯塚地区消防本部) 川井 康平 (安来市消防本部) 青山 雄紀 (大津市消防局) 上原 賢馬 (奈良県広域消防組合消防本部) 七村 樹樹 (福山地区消防本部) 藤本 翔 (うるま市消防本部)</p>		<p>14:00～16:00 【市民公開講座1】 「あそんでまなぼう! こども応急手当教室 第1部」 講師 坂井田 麻祐子 (三重耳鼻咽喉科) 司会 佐々木 美央 (秋田市消防本部) 指導者 三浦 拓也 (秋田市消防本部) 加藤 敏雄 (秋田市消防本部) 黒木 正剛 (秋田市消防本部) 藤澤 昌幸 (秋田市消防本部) 菅 雄哉 (秋田市消防本部) 木内 絵美 (秋田市消防本部)</p>					

資
器
材
展